

OISA NEWS

OITA
INFORMATION
SERVICE INDUSTRY
ASSOCIATION

2012. 8

57

発行：大分県情報サービス産業協会
会長 森 秀文
<http://www.oisa.jp>
編集：広報委員会
事務局：大分市城崎町2-6-31
(大銀コンピュータサービス(株)内)
TEL (097) 537-5918
FAX (097) 534-4545
印刷：佐伯印刷株式会社

大分県情報サービス産業協会



CONTENTS

平成24年度通常総会	2
平成24年度新任役員・顧問紹介挨拶	3
新任者紹介・代表者交代のお知らせ	3
平成24年度協会活動方針	4
平成24年度通常総会記念講演会	6
平成24年度OISA研修委員会主催研修のお知らせ	7
平成24年度技術研究会実施・新入会員・フレッシュさん	7
第21回サウンズコンテストのお知らせ	8

キツネ踊り (姫島村)

大分県情報サービス産業協会 平成24年度通常総会開催

総会議事

- 第1号議案** 平成23年度協会活動報告および委員会事業報告
ならびに平成23年度収支決算承認の件
- 第2号議案** 平成24年度協会活動方針
および委員会事業計画決定の件
- 第3号議案** 平成24年度収支予算承認の件
- 第4号議案** 理事補欠選任の件



森 秀文会長 挨拶

大分県情報サービス産業協会平成24年度通常総会が平成24年4月25日(水)午後2時30分より大分第2ソフィアビル2Fソフィアホールにて開催されました。

森会長が議長となり総会議事が執り行われ、標記第1号議案から第4号議案まで原案通りに承認されました。

引き続き、国立大学法人大分大学工学部教授 越智義道氏より来賓のご挨拶をいただき、その後、大分商工会議所会頭 姫野清高氏より「大分県経済の現状と課題」についての講演を行っていただきました。

総会終了後は来賓の方々を交えて懇親会が行われました。



懇親会風景

平成24年度大分県情報サービス産業協会役員

平成24年8月現在

OISA役職	氏名	会員名・役職
会 長	森 秀文	(株)オーイーシー 代表取締役社長
副 会 長	島添 光法	九州東芝エンジニアリング(株) 取締役社長
理 事	荒城 英世	大分交通(株) 常務取締役
理 事	小野 敬一	ゴードービジネスマシン(株) 代表取締役社長
理 事	若杉 達也	大分NSソリューションズ(株) 代表取締役社長
理 事	木村 喜昭	(株)富士通九州システムズ大分事業所 基盤ソリューション本部 統括部長
理 事	尾渡 秀成	大銀コンピュータサービス(株) 代表取締役社長
監 事	高橋 敏明	(株)シーエイシー 代表取締役社長
監 事	三宮 由裕	三井造船システム技研(株)大分事務所 課長
顧 問	山本 和徳	大分県商工労働部 部長
顧 問	田中 敏雄	公益財団法人大分県産業創造機構 専務理事
顧 問	越智 義道	国立大学法人大分大学工学部 教授
事務局長	津行 孝充	(株)オーイーシー 常勤監査役

平成23年度決算および平成24年度収支予算 収入の部

(単位:円)

科 目	24年度予算額	23年度決算額	差 額
入 会 金	30,000	10,000	20,000
会 費	2,475,000	2,450,000	25,000
事 業 収 入	1,304,000	1,344,000	▲ 40,000
JISA交付金	800,000	900,000	▲ 100,000
事業外収入	1,000	139,498	▲ 138,498
前年度繰越金	3,850,606	4,402,460	▲ 551,854
収 入 合 計	8,460,606	9,245,958	▲ 785,352

平成23年度決算および平成24年度収支予算 支出の部

(単位:円)

科 目	24年度予算額	23年度決算額	差 額
管 理 費	816,000	663,733	152,267
総 会 費	180,000	162,240	17,760
事 業 費	4,474,000	4,369,379	104,621
予 備 費	50,000	0	50,000
特 別 予 算	0	200,000	▲ 200,000
次期繰越金	2,940,606	3,850,606	▲ 910,000
支 出 合 計	8,460,606	9,245,958	▲ 785,352

新任役員紹介挨拶

若杉達也 新理事

【所属・役職】

大分NSソリューションズ株式会社
代表取締役社長

【略歴】

1959年 大分県生まれ
1983年 日鐵コンピュータシステム(株)入社
2001年 新日鉄ソリューションズ(株)に社名変更
2012年 大分NSソリューションズ(株)代表取締役社長
兼 新日鉄ソリューションズ(株)大分支社長

【趣味】 読書、ジョギング(今は腰を痛めて中止)

【ご挨拶】

本年4月より弊社前田稔の後任として理事を拝命いたしました。

協会の発展、地域貢献のために微力ながら尽力する所存です。何卒、宜しくお願いいたします。



木村喜昭 新理事

【所属・役職】

株式会社富士通九州システムズ
統括部長

【略歴】

1961年 福岡県生まれ
1984年 ファナック(株)入社
1989年 (株)富士通大分ソフトウェアラボラトリ
2009年 (株)富士通九州システムズ
2011年 現職

【趣味】 音楽鑑賞、旅行

【ご挨拶】

この度、高榎前理事の後任として、理事を拝命いたしました。

微力ではございますが、ICTを通じて大分県の情報サービス産業の発展に努めさせていただき所存です。どうぞ、宜しくお願いいたします。



新任顧問紹介挨拶

田中敏雄 新顧問

【所属・役職】

公益財団法人 大分県産業創造機構
専務理事

【略歴】

1951年 大分県生まれ
1974年 大分県採用
2010年 大分県人事委員会事務局長
2012年 現職

【趣味】 スポーツ観戦、音楽鑑賞

【ご挨拶】

企業支援の観点からOISAの発展と県内の情報サービス産業の振興に寄与できるよう努力して参りたいと存じますので、前任者同様よろしく願いいたします。



津行孝充 新事務局長

【所属・役職】

株式会社オーイーシー
常勤監査役

【略歴】

1955年 大分県生まれ
1978年 (株)オーイーシー入社
2012年 現職

【趣味】 ゴルフ、家庭菜園

【ご挨拶】

この度、OISA事務局長を拝命いたしました。4年前までの2年間、同職を担当させていただいていましたが、改めましてOISAの発展とスムーズな運営に微力ながら尽力いたす所存です。何卒宜しくお願いいたします。



新任者紹介

【総務委員会】

(株)シーエーシー
次 長

富満 誠

【広報委員会】

KCS大分情報専門学校
事務部長

堺井 常行

【技術委員会】

(株)富士通九州システムズ 大分事業所
担当課長

宮崎 恭隆

【委員会所属無】

エプソン販売(株)福岡支店
福岡営業三課

宮崎 宏明

大分ケーブルテレコム(株)
技術システム課長

田中 栄二

リコージャパン(株)九州営業本部分支社
大分パートナーグループ

志賀 孝之

代表者交替のお知らせ

(株)インテック 大分センター
所 長

鶴澤 聖

(株)オーシーシステム
代表取締役社長

後藤 哲憲

(株)スリーエイ・システム
代表取締役社長

山本 龍介

デジタルバンク(株)
代表取締役会長

大塚 栄一郎

(学)善広学園 専修学校総合技術工学院
理事長

田野上 泰司

平成24年度 協会活動方針

1. 関係機関および関連団体との交流と連携を深め、地域の情報化を推進する。
2. 委員会活動の充実を図り、高度情報化社会に対応する魅力ある事業を推進する。
3. 会員企業の技術力の向上を図るとともに、会員相互の情報交換と啓発活動を推進する。

総務委員会

委員長 伊東 道郎
(モバイルクリエイイト(株) 常勤監査役)

事務局 坂田 明
(九州東芝エンジニアリング(株) 参事)



イベント委員会

委員長 野尻 健
(大分中央電算(株) 代表取締役社長)

副委員長 中川 雅裕
((株)スリーエイ・システム 取締役)

事務局 大熊 洋司
(ゴードービジネスマシン(株) マネージャー)



1. 事業方針

- (1) 協会の事業力強化と活性化を図るための諸施策を推進する。
- (2) 会員相互の交流と親睦を図るための諸施策を推進する。
- (3) 社会貢献のための活動を推進する。

2. 事業計画

- (1) 次の協会定例行事を企画・開催する。
 - 4月 通常総会・講演会
 - 1月 新年例会、講演会
 - 2月 社会貢献活動推進
- (2) 行政、情報産業団体との交流。
- (3) 社会貢献活動の推進。



1. 事業方針

- 委員会活動を通じて当協会の存在を広く世間にアピールすることと、会員相互の交流を図ることを主な目的とする。
- (1) 21年目を迎えるサウンズコンテストの充実を図る。
 - (2) OISA会員間の交流と親睦を図る。
 - (3) 教育機関関係など他団体へ積極的に働きかける。

2. 事業計画

- (1) サウンズコンテストの開催

従来の「純コンピュータ・ミュージック」を基本に、新しいコンピュータ・ミュージックのコンテストを検討していく。マスコミやネットメディア等への積極的な働きかけを行い、大分フットボールクラブとの連携を深め夢のあるイベントとし、地域社会に貢献する。
- (2) OISAボウリング大会の開催

企画委員会

委員長 佐藤 隆己
((株)APC 代表取締役)

副委員長 渡辺 五朗
(大交ソリューションズ(株) 部長)

事務局 山松 正樹
(大分交通(株) 次長)



1. 事業方針

委員会活動の充実と強化及び、会員相互の理解と協力をより一層深める事を目的とした諸施策を展開する。

2. 事業計画

- (1) 先進地域ならびに先進企業への視察研修を実行する。
 - 9月 県外対象 1泊2日
 - 2月 県内対象 (日帰り)
- (2) OISA親善ゴルフ会を企画・開催する。
 - 11月 予定

研修委員会

委員長 加藤 匡
(鶴崎海陸運輸(株) チームリーダー)

副委員長 安部 民枝
(㈱アセンディア 部長)

事務局 白石 勝美
(大分NSソリューションズ(株) シニア・マネージャー)

**1. 事業方針**

- (1) 研修事業は協会会員企業の要望、必要性を十分に反映して行う。
- (2) 開かれた協会活動に寄与する委員会活動を推進する。
- (3) 他委員会との合議を積極的に進め、行政との連携も視野に委員会活動の活性化を図る。

2. 事業計画

- (1) 事業計画の具体化には会員企業の意見を反映し、ニーズの高い研修内容を企画する。
- (2) 県内企業の技術者向けに、専門技術あるいは先端技術に関する講座を企画する。
- (3) 行政と十分な協力体制をもとに、地域に開かれた研修活動を企画する。

**技術委員会**

委員長 清水 太
(㈱ワイズ・システムズ 取締役)

副委員長 森竹 輝彦
(㈱オーガス 部長)

副委員長 安達 裕之
(㈱システムトレンド 営業チーフ)

事務局 宮崎 恭隆
(㈱富士通九州システムズ大分事務所 課長)

**1. 事業方針**

下記に関する活動を企画・実施し、情報社会への貢献を目指す。

- (1) 最新技術動向に関する知識の普及。
- (2) ITに関する技術の向上。

2. 事業計画

- (1) 技術交流会の開催
業界の最新技術動向について、産学官の先進的な研究成果やノウハウを持つ講師を招き、技術交流会を開催する。
- (2) 技術研究会の開催
会員が抱える共通の技術課題について技術研修会を開催する。
内容は、最新IT技術動向を十分意識し、これらの情報技術や開発方法等について研究し、成果発表会を行う。

広報委員会

委員長 河野 修一
(㈱アトムス 取締役部長)

副委員長 吉田 靖
(㈱日建コンサルタント 代表取締役社長)

事務局 田崎 貴裕
(大銀コンピュータサービス(株) 部長)

**1. 事業方針**

協会活動の内外への広報事業を展開し、当協会全体の活性化を図る。

2. 事業計画

- (1) 広報活動
OISAニュースの発行
年間3回、協会活動及び業界イメージアップに繋がる情報発信を行う。
8月 総会特集・各委員会の事業計画
12月 各委員会活動特集
3月 新年例会・委員会活動特集
OISAニュースの継続発行、紙面の充実を図るとともに、行政諸機関及び諸学校へのOISAニュース配布する。OISAニュースを利用して会員企業や社員紹介を行い業界イメージアップに協力する。
- (2) ホームページの利活用
各委員会開催行事の広報や開催結果をタイムリーにホームページに掲載し協会活動の推進に寄与する。

平成24年度通常総会記念講演会

演題：「大分県経済の現状と課題」

講師：大分商工会議所

会頭 姫野 清高 氏

日時：平成24年4月25日(水)

場所：ソフィアホール



みなさん、こんにちは。大分商工会議所会頭の姫野でございます。

わたくしが会頭に就任して3年になります。多くの課題を抱えていますが、現場の声に真摯に耳を傾け、一つ一つスピード感を持って全力を注いでいきたいと考えています。また、

商工会会員の99%以上を占める中小企業が元気にならなければ大分県の発展はない、という思いから本日は「大分県経済の現状と課題」についてお話しさせていただきます。

地域の自立的発展、すなわち大分の発展のためには、3つのキーワードが重要です。まず1つ目は、「地域循環型経済の構築」です。日本経済は大都市圏に集中し、年を追うごとに地方からどんどん“おカネ”が出ています。大分県からは、年間1,000億円以上の“おカネ”が県外へ流出しています。地域経済の中で購買活動を円滑に循環させるためには、地域で使った“おカネ”は地域で回らなければ発展は生まれません。そのためにも、地場でモノを購入できる仕組みを作る必要があります。

次に2つ目として、「潜在的な力・宝の活用」です。大分には、まだまだ潜在的な宝がたくさんあります。その宝をどう活用するかが大分の自立的発展を左右します。大分は豊かな自然に恵まれ、環境がよく、「関サバ」「関アジ」をはじめ、「しいたけ」「かぼす」「ヒラメの養殖」「タチウオ」など多くの日本一の産品があります。しかしながら、食料品関連の事業所数が九州で下から2番目です。これはどういうことなのでしょう。恵まれた産品を加工する仕組みが少ないこと、第5次、第6次産業化ができあがっていないことが一因となっています。例を挙げますと、鹿児島は福岡に次いで第2位ですが、さつまいもの加工、つまりでんぷん工場を持ち芋焼酎を作ることで付加価値を生み、経済“おカネ”を循環させているからです。大分にも有名な麦焼酎はありますが、原料である麦は輸入に頼っています。これでは、地域で“おカネ”は回リません。鉄鋼業についても同じです。出荷額は全国で第12位、九州では福岡に次いで第2位の7,200億円となっています。しかし、事業所数をみると22社しかなく、地元の取引企業が少ないということが言えます。鉄鋼の技術だけではなく鉛筆1本から鉄鋼業と取引ができるのではないかなど、そこが大事です。また、JRの在来線にも宝は埋まっています。たとえば現在2時間以上要する豊肥線を、駅を半減することやさらなる技術の向上により、速度アップを図ることで時間の短縮ができますし、大分県の内側を山手線のように、豊肥線と久大線を内回り・外回りで運行させて、その外側を日豊線へ回すなど利便性を考えた宝の活用はいくらでもあります。

航路についても、船をカジノなどを設備した豪華客船にすると、利用客はいくらでも増えること間違いなしです。ここで、大分県の現状について述べます。平成27年春に完成する大分駅ビルは、店舗面積3万平方メートル。市民にとっては選択肢は増えますが、全国のレベルと比較するとオーバーストアです。また、商業統計によりますと、人口については120万人で、前年に比べて5千人近く減っており、事業所数も1万9千所から1万3千所と6千所近く減っています。特に個人事業数の減少が著しいです。これはなぜか。まちづくり三法と規制緩和です。地域の小売店が大きく減りました。これでは、地域は成り立ちません。地方の未来がなければ地域は成り立ちません。地域で回る仕組みがなければだめです。ただし、大分市のみ人口が4～5千人増えています。中央商店街ほど人通りの多いところはありませぬ。大分市内は、あらゆる産業にチャンスありと思っています。消費者のニーズと価格帯が合えばいくらでもチャンスはあります。知恵と努力で何でもできます。

今日の日本経済の成長を支えたのは、(1)数の力、(2)勤勉さ、(3)教育があつてこそです。戦後は、アメリカやヨーロッパなど経済大国との大人の貿易により、カネは入ってきて決済には心配はなかったが、現在はアジア諸国との貿易に移行しおカネの回収に苦労しています。大手企業においてもそのような状況であるのに、中小企業1社ではとても無理です。しかし、ここにもチャンスはあります。九州という地域性を生かし、各県の企業が一致団結してアジア諸国との貿易に取り組むことはできます。以前、時の市長より大分の観光について質問されたときに、「世界の大都市は全て観光地です。大分は食、商店街、企業全てが観光です。」と答え調査したところ、大分市のホテル宿泊者の98%がビジネスマンでした。そこで、ビジネスマンに対して大分の情報を発信する手段として、十数種類のネクタイを作り絶大な効果が出ました。大分には、宝がいろんな所に埋もれています。その宝を掘り起し、どう生かしていくかが今後の課題となります。

そして3つ目は、「人づくり」です。人を育て、技術を磨き、地域に残す仕組みを作ることが大切です。いま、優秀な人材が県外に出ています。その優秀な人材と優れた技術を地域に根付かせることで底上げが図られ、大分の自立的発展の原動力となります。また、県外の人をどう大分に引き寄せていくかということも重要です。人が集まれば、“おカネ”が落ちます。九州の東西格差をなくすためにも、平成27年春の大分駅ビル完成に合わせて東九州自動車道を完成させることです。地元企業と行政が協力していくことが重要となります。この大分駅ビルのオープンに向けて、空路、道路及びJR在来線のインフラの整備を進め、にぎわい作りをどうやっていくか、このチャンスをどう生かすか等、やるべき事はたくさんあります。この課題を解決していくことで、大分に人が集まり、“おカネ”が回り大分の自立的発展に繋がっていきます。大分には、まだまだたくさんパワーがあり、あらゆる所にチャンスがあります。

最後になりましたが、引き続き商工会議所に対してご支援、ご協力をお願い申し上げます。

ご静聴ありがとうございました。

(総務委員会)

平成24年度 OISA研修委員会主催研修のお知らせ

会員各社従業員の皆様の技術力アップを目的とした技術研修会の概要をお知らせいたします。
本年度の当委員会の研修については、下記研修を予定しています。
詳細が決まりましたら改めて募集を行いますのでふるってご参加をお願いいたします。

＜実施予定研修①＞

- ・内容：スマートデバイスのWebアプリケーション
開発セミナー（OISA主催、JISA補助金事業）
- ・日数：2日間
- ・時期：平成24年10月～12月上旬
- ・定員：15名（最大）
- ・費用：18,000円/1人

＜実施予定研修②＞

- ・内容：プロジェクトマネージャー研修
（大分県産業創造機構主催、OISA共催）
- ・日数：3日間
- ・時期：平成24年10月～11月
- ・定員：未定
- ・費用：未定

（研修委員会）

平成24年度 技術研究会実施

本年度の技術研究会の共同研究部会を下記日程で開催いたしました。

来年2月の成果発表会に向けて部会活動を引き続き行います。

- ・日時：平成24年7月12日（木）
- ・場所：富士通大分システムラボラトリ
- ・参加：6社、1大学
合計16人



（技術委員会）

新入会員紹介

よろしくお願いたします。

エプソン販売株式会社
福岡支店 支店長
小松 明



事業内容：情報関連機器卸売

所在地：福岡市博多区博多駅前
2-6-10 FKビル6F
TEL：092-471-0069
FAX：092-475-6909

フレッシュさん紹介 よろしくお願いたします。

佐伯印刷株式会社
営業本部

荒金 翔平
趣味：フェンシング
スポーツ観戦

好きな言葉：
「歩む」道を心配するよりも
「刻む」一歩を考えよ

今年の春に大学を卒業し、入社いたしました。

私自身、人と交流することが好きなこともあり営業という職種を希望していましたが、印刷会社の営業は思っていた以上にお客様や会社の中での連携が重要であることを学び、面白さの反面、難しさを感じています。

今は働きはじめて数ヶ月しか経っておらず、任される仕事は少ないのですが、粒粒辛苦という言葉があるように小さなことからコツコツと努力を重ねていきたいと考えています。

まわりの方々への感謝の気持ちを忘れず、チャレンジすることとチームワークを大切に今後とも仕事に励んでいきます。



株式会社オーシーシステム
システム部

立石 哲也
趣味：日曜大工（木工）
好きな言葉：我以外皆我師



入社してもうすぐ1年が経ちますが、あっという間に時間が過ぎました。

業務についての知識が乏しかったので、現場の人が言っていることがなかなか理解できなかったりという課題はありますが、諸先輩方の丁寧なご指導のおかげで少しずつ仕事が進みつつある今日です。

最近、クレジットシステムを他社に導入する仕事に携わり、一番大事なのは「人づくり」だと思いました。どれだけ素晴らしいシステムを持っていても、それを導入し、うまく稼働させるためにはお互いの担当者同士、また他部門との円滑な連携がいかに出来ているかで、仕事がかかると言っても過言ではありません。

そういう意味で、今回の経験を経て多くの新しい会社の担当者様と良好な関係が築けたことは今後の仕事に対しても良い方向への手助けとなってくれると確信しています。

このたびの「平成24年7月九州北部豪雨」により
被災された皆様に謹んでお見舞い申し上げます。

大分県情報サービス産業協会

主催：大分県情報サービス産業協会

後援：おおいた夢色音楽祭実行委員会

コンピュータミュージック

第21回

サウンスコンテスト

ON THE COMPUTER

がんばろう日本



当会は東日本震災地を支援しています。

作品募集

応募締め切り

平成24年

9月15日(土)

応募
無料

コンテスト

公開審査・結果発表

平成24年

10月6日(土)

入場
無料

午後1:30~5:30

募集について 各部門、作曲はシーケンスソフトウェア(シーケンサー)等を使用

- ①フリー曲部門 ●オリジナル曲 ●アレンジ曲(編曲)
- ②大分トリニータ応援歌部門(オリジナル曲で歌詞入り可)
- ③ふるさと応援歌部門(オリジナル曲で歌詞入り可)
 - スポーツ応援歌(バレーボール、バスケットボール、フットサル等不問)
 - 祭りのテーマ曲(七夕まつり、各地の祭り等不問)

※曲のイメージ画像を受けつけます。

(本選発表時に使用。内容は自由ですが、当イベントにふさわしくない場合は相談の上、不使用になることをご了承下さい。)

申し込み

応募の要項に従ってお申し込み下さい。(チラシ裏面)

- 要項は下記ホームページからもダウンロードできます。
- 送付先
大分市下郡北1-2-12 ゴードービジネスマシン内 サウンスコンテスト係
TEL097-568-4600 FAX097-569-0121

ところ

ソフィアホール

ソフトパーク第2ソフィアビル

大分市東春日17-20-2F TEL097-532-0889

表彰について

- フリー曲部門の1~3位(権と副賞)
- 大分トリニータ部門の最優秀賞(権と副賞) 最優秀曲はホーム試合日に披露
- ふるさと応援歌部門最優秀賞(権と副賞)
- 全部門内より1名グランプリ賞(権・賞金と副賞)

後援 大分フットボールクラブ・日本文理大学・大分合同新聞社・NHK大分放送局・OBS大分放送
TOSテレビ大分・OAB大分朝日放送・エフエム大分・大分ケーブルテレコム
おおいた夢色音楽祭実行委員会

協賛 大分フットボールクラブ・日本文理大学・大分サウンスクリエイター

QRコード



お問い合わせ 大分県情報サービス産業協会 コンテスト事務局

TEL097-568-4600 FAX097-569-0121 担当/大熊(ゴードービジネスマシン係)

<http://www.oisa.jp/sounds/>